






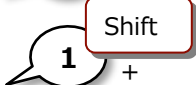

# ～ルミナスプランナー連携編～

# 目次

電気図面を作画してみましょう

1. 図面を開く
2. 部屋
3. オブジェクトカタログ
4. LP部材登録
5. 照度計算
6. LP連携
7. 名前を付けて保存

## マウスの使い方

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
|                | …指示位置をクリック (左クリック) します。             |
|                | …指示位置をマウス右ボタンでクリックします。              |
|                | …指示位置をダブルクリック (左2回クリック) します。        |
|                | …マウスを表示位置に近づけます。                    |
|                | …[ Ctrl ]キーを押しながらクリック (左クリック) します。  |
|                | …[ Shift ]キーを押しながらクリック (左クリック) します。 |
| <br>右ドラッグマウス移動 | …マウス右ボタンをクリックしたまま移動します。             |

# 1. 図面を開きましょう

## Operation

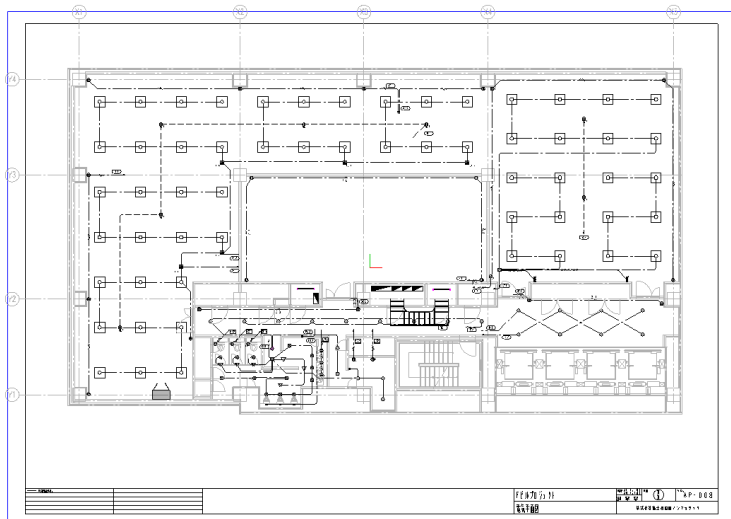
開く



使用する図面は  
Smart\_60\_E02\_電気開  
始.ZDW

① 図面を選択します

② 開く



補足  
説明

### ルミナスプランナー連携を使用するために

ルミナスプランナー連携で「LP照度計算」「LP部材登録」を使用するには、以下の環境と設定が必要です。

- ・ ルミナスプランナーのインストール  
Luminous Planner Version 8.0以降の製品で対応しています。インストール後、インターネット環境に接続した状態で、必ず起動確認を行ってください。
- ・ インターネット接続  
「LP部材登録」を行うためにはインターネット接続が必要です。なお、1度登録いただいた部材は次回からオフラインでも使用可能です。

# 2.

## 部屋情報を作画してみましょう

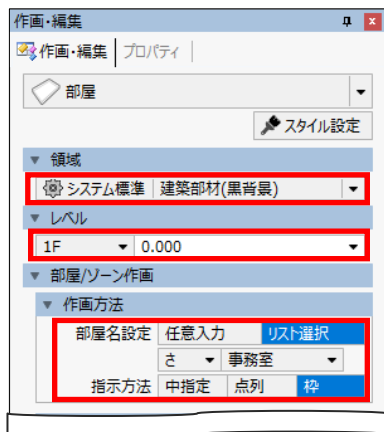
### Operation

#### 部屋



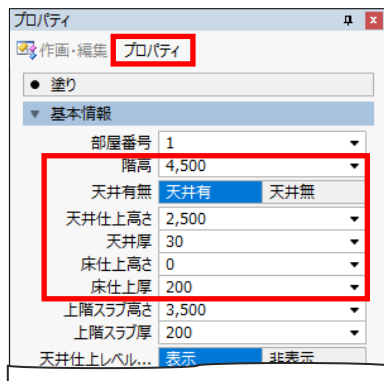
- ① 照度分布に使用する部屋情報を設定します

\*プリセット：建築部材(黒背景)  
\*レベル：0  
\*部屋名設定：リスト選択、さ、事務室  
\*指示方法：枠



- ② プロパティを設定します

\*階高：4500  
\*天井有無：天井有  
\*天井仕上高さ：2500  
\*天井厚：30  
\*床仕上高さ：0  
\*床仕上厚：200

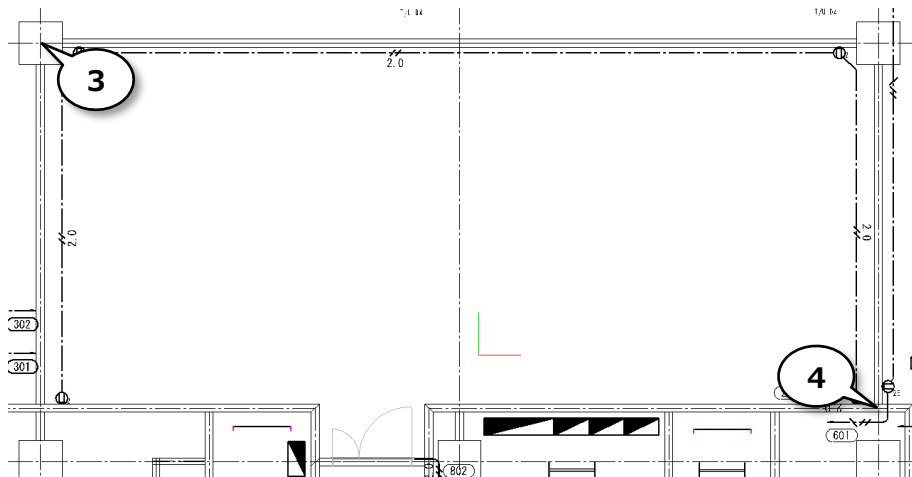


- ③ 枠始点を指示してください

\*通り芯の交点をクリック

- ④ 枠終点を指示してください

\*通り芯と壁芯の交点をクリック



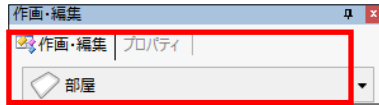
# 3.

## ルミナスプランナー連携を使って照明器具を登録してみましょう

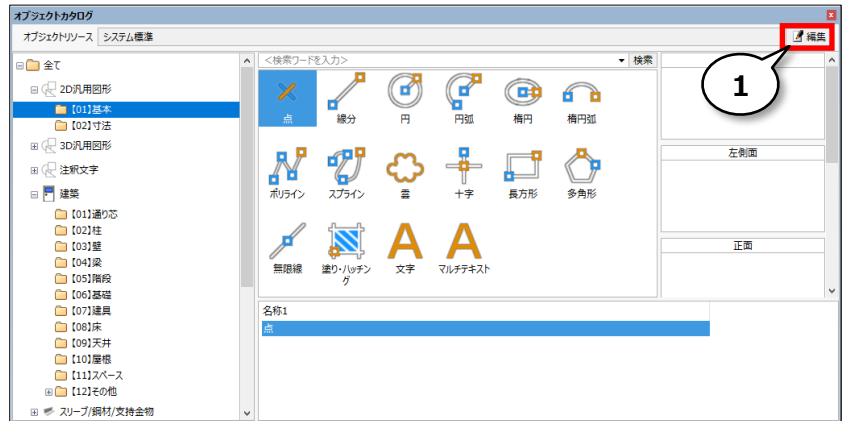
### Operation

#### オブジェクト カタログ

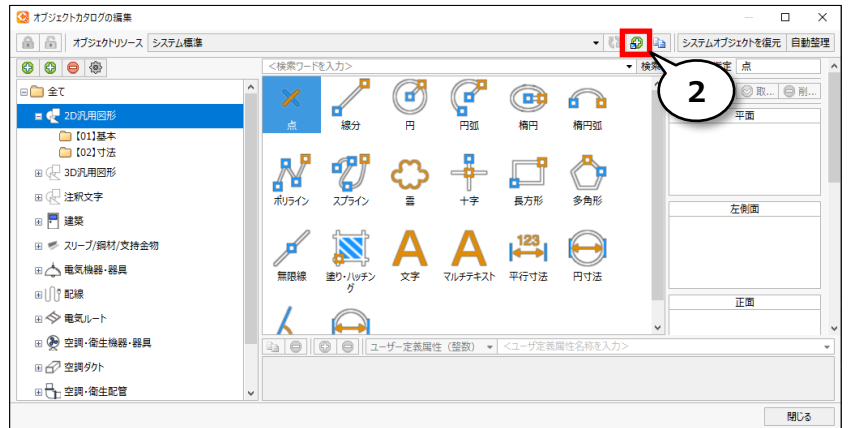
「作画・編集」タブに切り替え、「部屋」をクリック



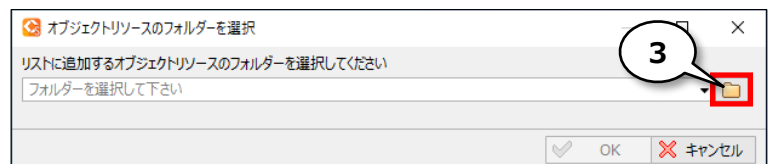
① オブジェクトカタログを編集します



② 既存のオブジェクトリソースフォルダーをリストに追加します



③ リストに追加するオブジェクトリソースのフォルダーを選択してください



① 登録データを作成するフォルダーを選択します  
\*あらかじめ、シンボル登録データを保存するフォルダーを作成しておき、選択します

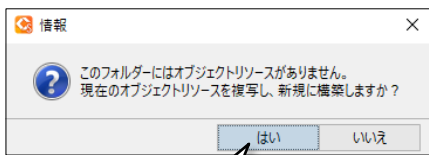
② 「フォルダーの選択」をクリックします



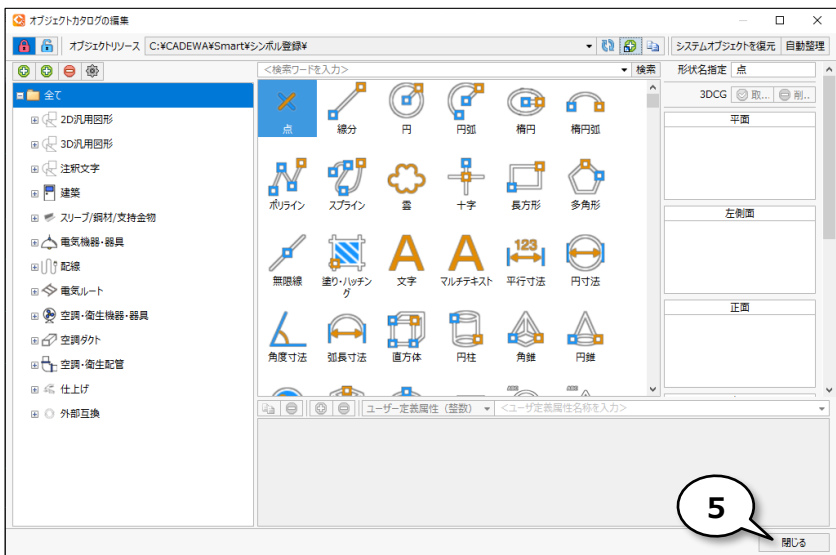
③ OK



④ はい  
\*2回目以降、1回目と同じフォルダを選択して登録する場合、この操作は不要です



⑤ 閉じる



# 4.

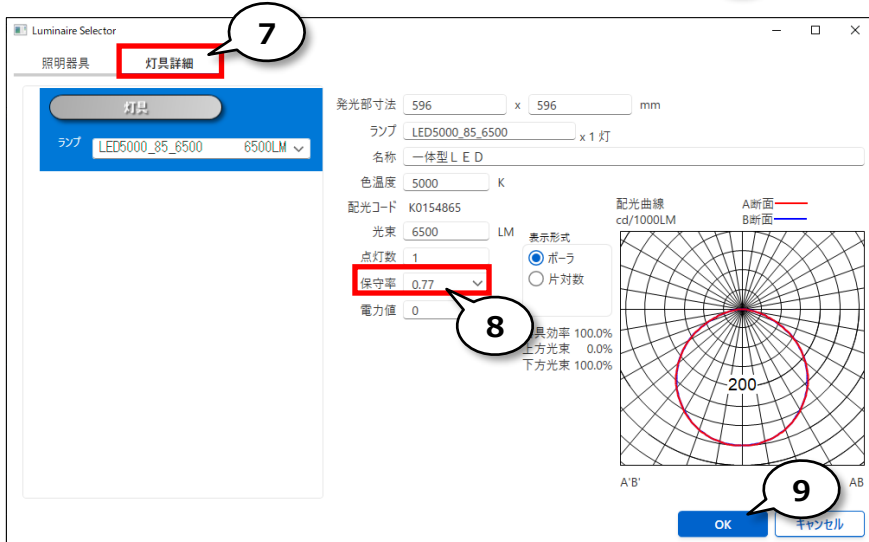
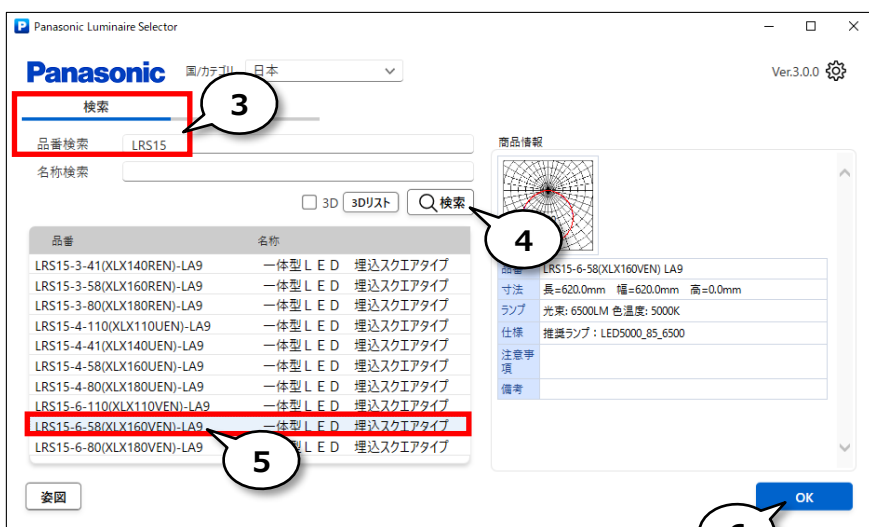
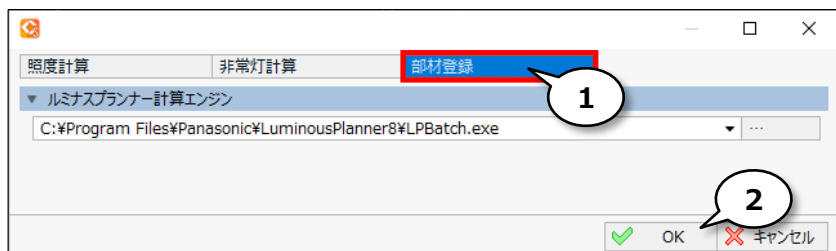
## ルミナスプランナー連携を使って照明器具を登録してみましょう

### Operation

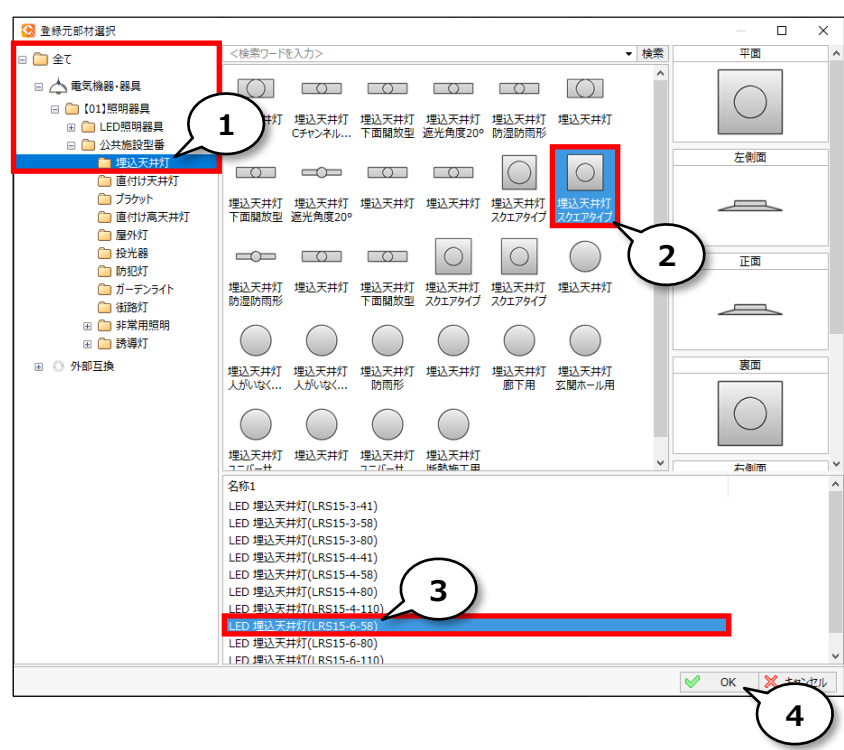
#### LP連携



- ① 「部材登録」をクリックします
- ② OK
- ③ 登録する器具を検索します  
\*品番検索：LRS15
- ④ 検索
- ⑤ 登録する品番を選択します  
\*LRS15-6-58 (XLX160VEN)-LA9
- ⑥ OK
- ⑦ 「灯具詳細」を設定します
- ⑧ 保守率を選択します  
\*保守率：屋内中 0.77
- ⑨ OK



- ① 登録元とする部材を選択します  
\*「電気機器・器具」-「【01】照明器具」-  
「公共施設型番」-「埋込天井灯」
- ② 参考形状を選択します  
\*埋込天井灯スクエアタイプ
- ③ 参考器具を選択します  
\*LED 埋込天井灯 (LRS15-6-58)



- ④ OK
- ⑤ キャンセル



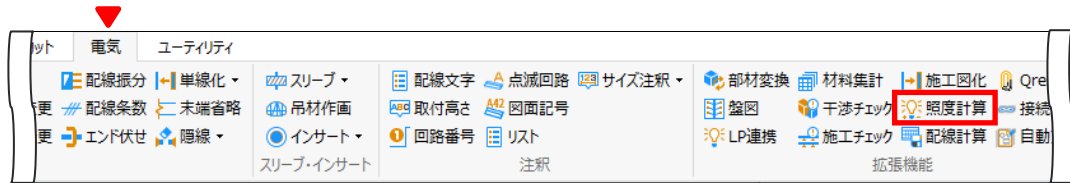


# 5.

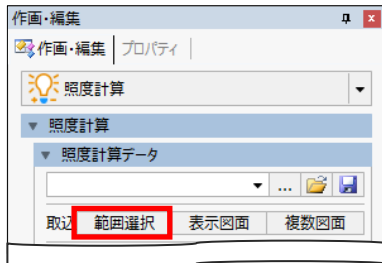
## 照度計算を行いましょ

### Operation

#### 照度計算



- ① 照度計算を行う部屋を選択します  
\*「範囲選択」をクリック



- ② データを取得する照明器具と部屋情報を選択してください

- ③ 選択範囲の終点を指示してください

- ④ 右 選択完了

- ⑤ 照度計算データを設定します

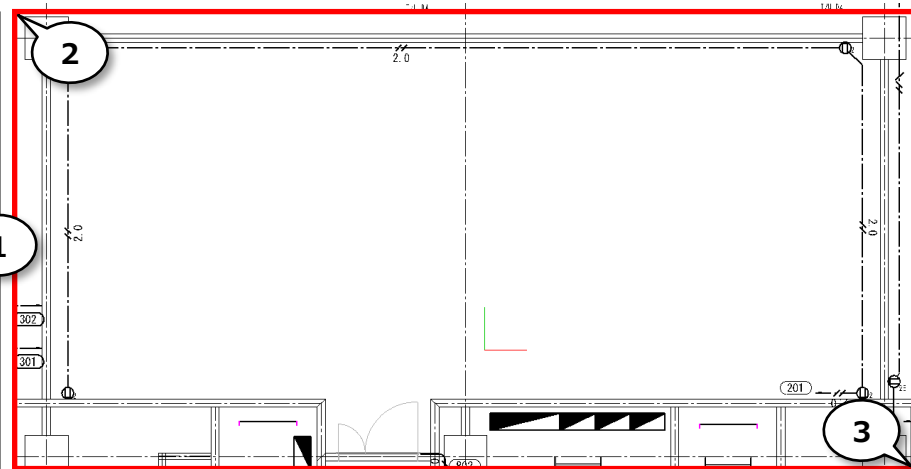


- ⑥ 照明器具形式を選択します  
\*「選択」をクリック

- ⑦ 器具を選択します  
\*「外部互換」-「【03】LP連携」

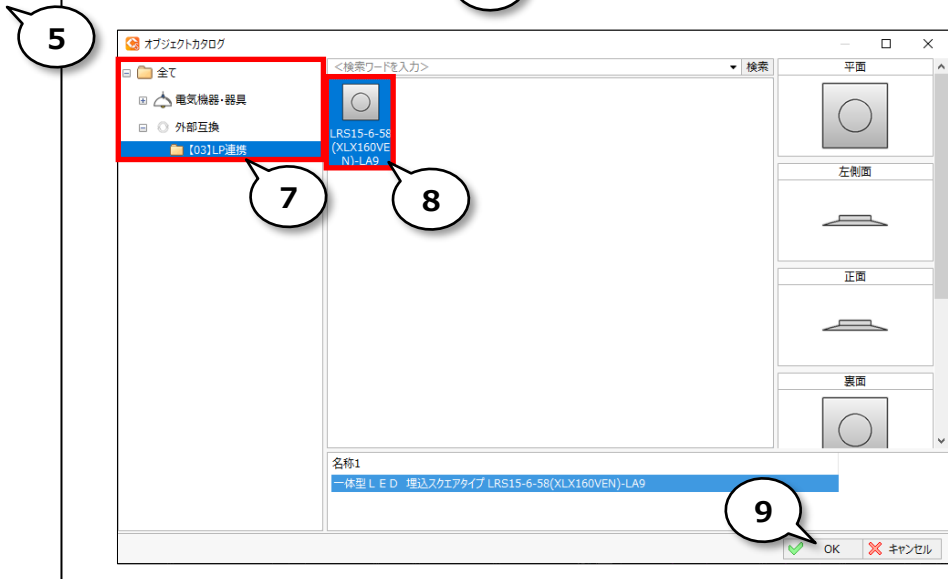
- ⑧ 器具を選択します  
\*LRS15-6-58(XLX160VEN)-LA9

- ⑨ OK



4右 → 右ドラッグ移動により、  
選択を完了します。  
[ Enter ]キーまたは、  
[ OK ]ボタンクリックでも  
確定します。

階数	室名	照明器具 形式	器具の 光束 F (lm)	グレア 分類	設計 照度 E (lx)	開口 X (m)	実行 Y (m)
1F	事務室	選択 一体型埋込...	6500	G1b	0	参照 14.4	指示 6.3

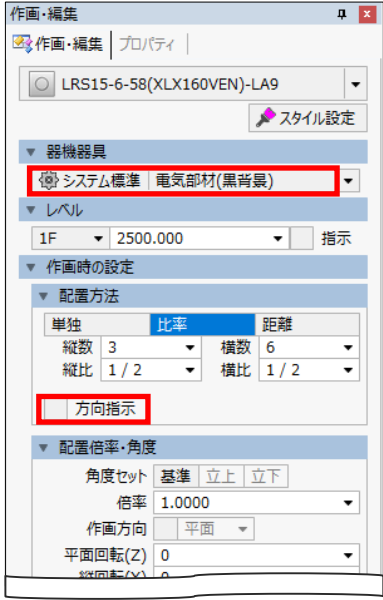


① 設計照度を設定します  
\*設計照度：750

② 作業面高さを設定します  
\*作業面高さ：0.8

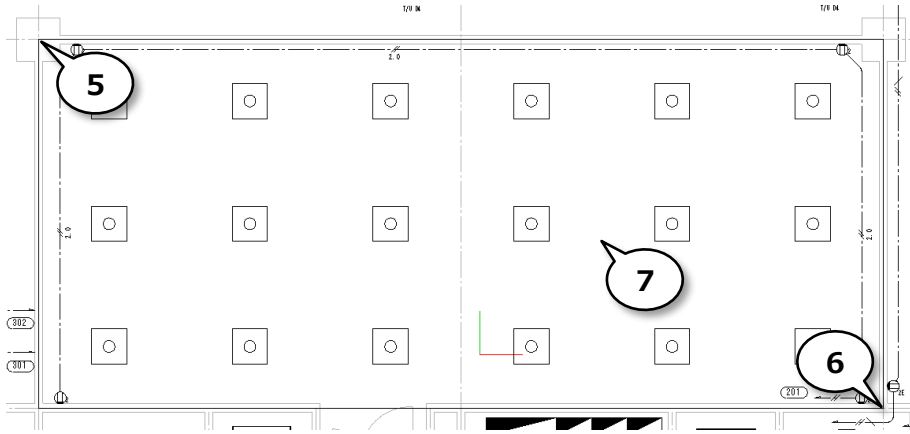
③ 照明器具を配置します  
\*「配置」をクリック

④ 配置方法を設定します  
\*プリセット：電気部材（黒背景）  
\*「方向指示」をOFF



階数	室名	照明器具 形式	器具の 光束 F (lm)	グレア 分類	設計 照度 E (lx)	開口 X (m)	奥行 Y (m)
1F	事務室	選択 一体型埋込...	選択 指示 6500	G1h	750	参照 14.4	指示 6.3

照度計算データ									
奥行 Y (m)	面積 A (m2)	高さ Z (m)	作業面 高さ h1 (m)	器具 下がり h2 (m)	周囲 環境	保守 率 M	器具 の数 N (台)	設計 器具 の数 N (台)	設計 照度 E (lx)
指示	90.36	2.5	0.8	0.0	得 普通	0.77	17.82	18	758



⑤ 対角点1を指示してください  
\*通り芯の交点をクリック

⑥ 対角点2を指示してください  
\*通り芯と壁芯の交点をクリック

⑦ シミュレーションを行ってください

⑧ 照度計算に戻ります  
\*「キャンセル」をクリック

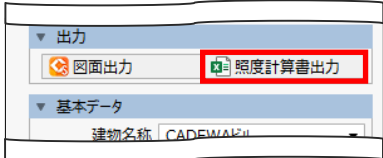


- ① 基本データを設定します  
\*建物名称：CADEWAビル  
\*日付：令和6年1月9日



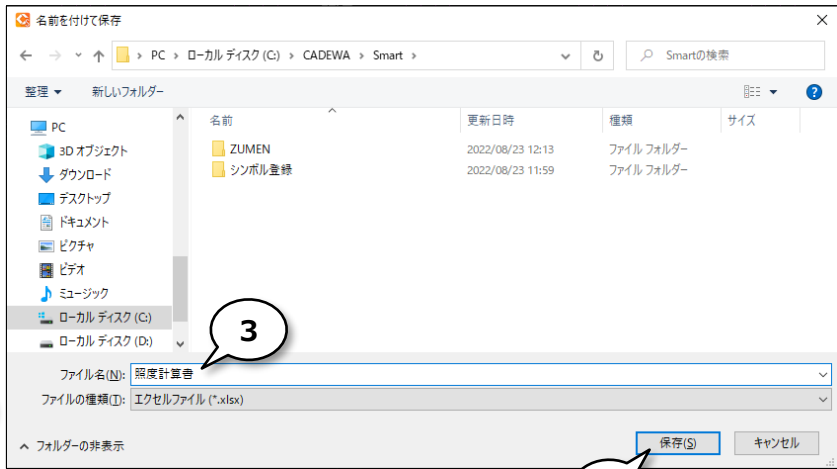
1

- ② 照度計算書を出力します  
\*「照度計算書出力」をクリック



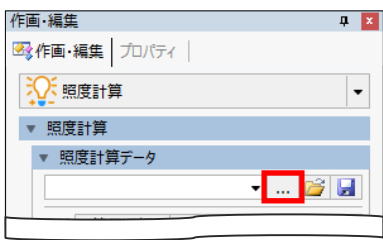
2

- ③ ファイル名を入力します  
\*照度計算書
- ④ 保存



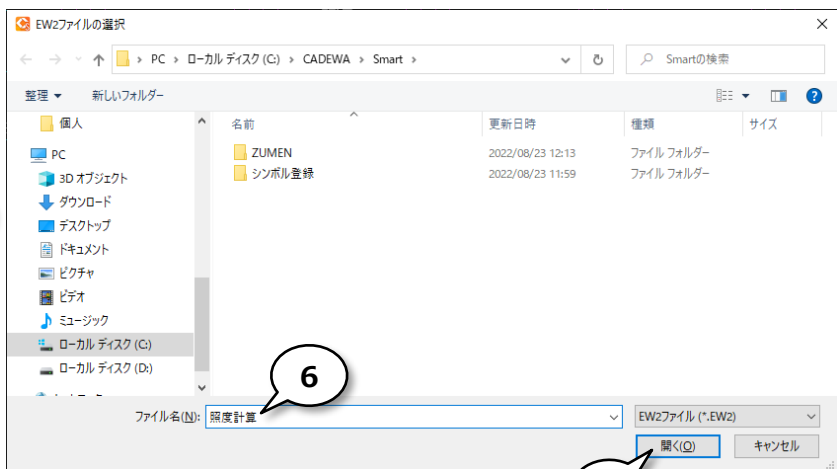
4

- ⑤ 照度計算データの保存パスを設定します

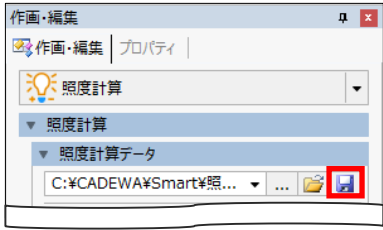


5

- ⑥ ファイル名を入力します  
\*照度計算
- ⑦ 開く
- ⑧ データを保存します



7



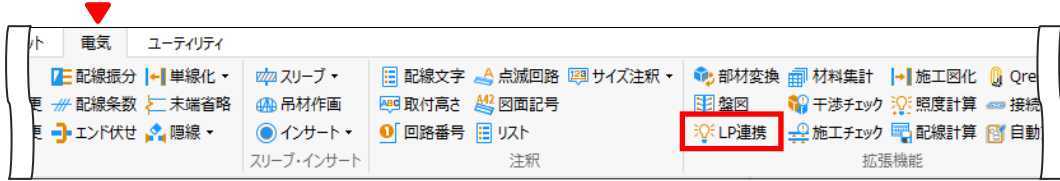
8

# 6.

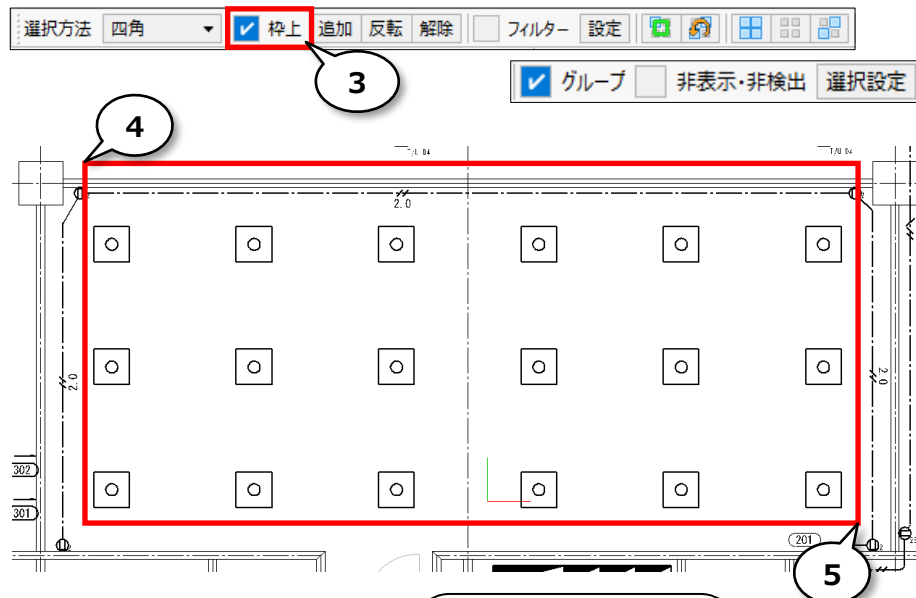
## 照度分布図を作画してみましょう

### Operation

#### LP連携



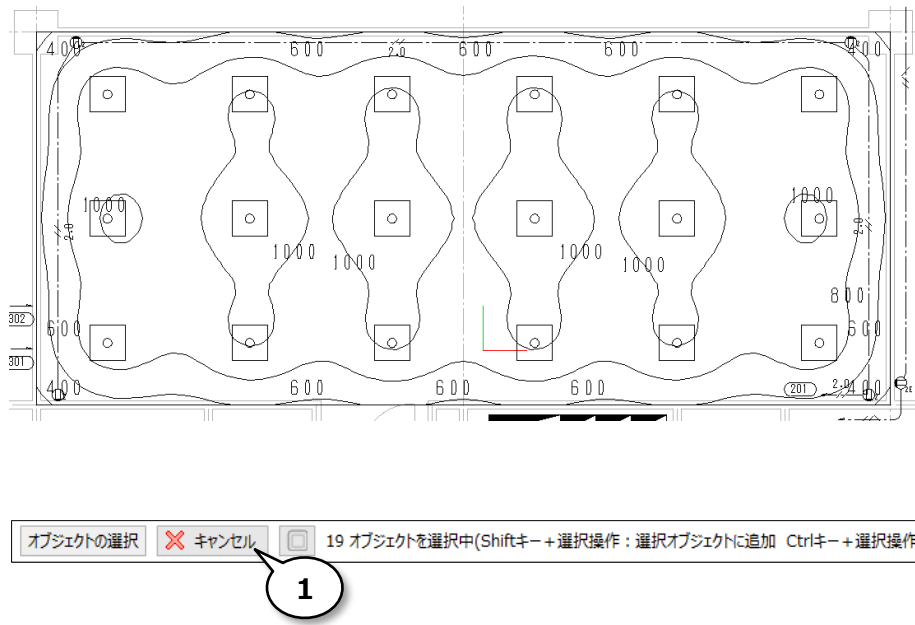
- ① 「照度計算」を選択します
- ② 「対象選択」をクリックします
- ③ 「枠上」をONにします
- ④ 対象部材を選択してください  
\*照明器具を選択
- ⑤ 選択範囲の終点を指示してください
- ⑥ 右 選択完了
- ⑦ 計算面高さを入力します  
\*0.8を入力
- ⑧ 作画項目を設定します  
\*「照度分布図作画」をON
- ⑨ OK  
\*照度計算処理完了を確認
- ⑩ キャンセル



6右  
右ドラッグマウス移動

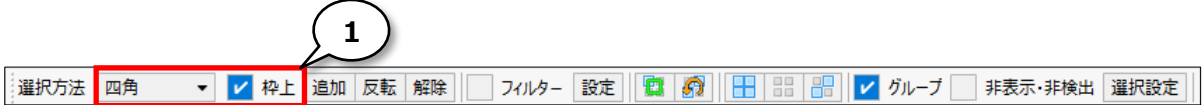
右ドラッグ移動により、  
選択を完了します。  
[ Enter ]キーまたは、  
[ OK ]ボタンクリックでも  
確定します。

① キャンセル



補足  
説明

部屋情報の利用



「部屋」情報を設定しておく、照度分布図作成の対象部材選択時に部屋を同時に選択することで、面積、計算面高さなどの情報を利用できます。  
(対象部材の選択時、「枠上」にチェックを入れて範囲選択すると「部屋」を同時に選択することができます。)

# 7.

## 図面を保存してみましょう

### Operation

名前を付けて  
保存



- ① ファイル名を入力します  
\*Smart\_60\_E02\_電気LP終了.ZDW

- ② 保存

